

# G-7 奨学財団 出願書類について

## 1 提出書類

### (1)申請書類一式

交付申請書、奨学金申請書、奨学金申請理由書、家庭状況調査書(1/2)、家庭状況調査書(2/2)、推薦書《新入生・編入生用》(該当者のみ)

※すべて片面印刷とすること。「誓約書」は不要。

※様式は財団HPからダウンロードしてください。

<https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html>

※申請書類における所属や学年は令和8年4月時点のものを記載してください。

#### 【奨学金申請書】

顔写真はデータ挿入可。学校所在地は「東京都文京区本郷7-3-1」とすること。

**「奨学金ご担当部署名」「(奨学金担当)電話番号」「奨学金ご担当者名」「(奨学金担当)E-mail」の4つの欄は斜線を引き無回答としてください。**

#### 【家庭状況調査欄】

(1/2(2))家族全員の所得金額には学生本人についても記載すること。(無収入の場合は0(万円))

(2/2(2))入学金、授業料の欄は学費免除を申請中であっても、免除にならない場合の金額を記載すること。

(2/2(3))奨学金欄は申請中のものがあれば、「□未決定」とした上で記載すること。

### (2)生計維持者(学生本人含む)の収入証明書

※源泉徴収票の写し・確定申告書の控え・非課税の場合は非課税証明、等。いずれも出願時点で発行できる最新のもの。

※ただし学生本人が結婚している場合は学生と配偶者のみで可

※成年未満・中等教育を受けている方の非課税証明書は不要。

### (3)(学部新1年生のみ)出身高校の調査書(原本)

厳封されている場合にも開封して評価値が4.0以上か確認してからご提出ください。

### (4)(学部2年生以上と大学院学生のみ)学力基準確認シートを印刷したもの(A4片面)

「学力基準を満たします」と表示されたもの。※学力基準を満たさない場合は出願できません。

### (5)(学部2年生以上と大学院学生)成績証明書(原本)

大学、大学の長、学部長または研究科長の(電子)公印のある成績証明書原本

提出する成績証明書は以下のとおりです。※学年は2026年4月時点のもの

① 学部3・4年生の場合:学部入学時からの成績証明書(前期・後期計2枚分)

- ② 修士（専門職）1年生の場合：学部4年間の成績証明書
- ③ 博士1年生の場合：修士（専門職）課程の成績証明書
- ④ 学部2年生・修士（専門職）2年生・博士2、3年生の場合：現課程の成績証明書

(6)(2026年度4月編入者、及び高校・**他大学から**本学学部/修士/博士1年に入学した方、その他特殊な事情がある方（※1）のみ)指導教員の推薦書（※2）

**【重要】**

《在学生用》推薦書様式の記載例に「☆新入生が令和8年度在籍する大学で直接推薦を受ける場合は在学生用を使用してください。」との記載がありますが、2026年4月時点で本学に入学・編入される方は、《新入生・編入生用》推薦書様式を使用してください。

新学部1年生は出身高校の指導教員・校長に、新修士・専門職1年生は前年度学部在籍時における所属大学の指導教員・学長（学部長）に、新博士1年生は前年度修士・専門職在籍時における所属大学の指導教員・学長（学部長）に**【所属大学追認欄】より上の欄**の記入を依頼してください。

※1：2026年4月に本学に入学し、かつ、直前まで就労/海外大学に在籍していた等。これらに該当しております、推薦書の作成が困難な場合はお早めに大学担当課までご相談ください。

※2：こちらからは厳封は求めませんが、厳封し他の書類と別送での提出としても構いません。

**【補足】**

2025年度以前からの在学生（2025年秋入学者含む）の方については、本学推薦書様式を使用いたします。必ずしも推薦書をご準備いただく必要はございません。

一方で、ご自身の指導教員に記載を依頼したい場合には、教員によく事情を説明しご了承をいたしたうえで、《在学生用》様式を使用して作成いただいても構いません。《在学生用》様式を使用する場合は**推薦校記入欄以下を空欄のまま**としてください。

## 2 提出先

(1)郵送の場合(学内便不可) ※到着連絡はしませんので郵便追跡サービスをご利用ください。

〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学本部奨学厚生課民間奨学金担当 宛て

(2)窓口提出の場合

本郷キャンパス学生支援センターM階（御殿下記念館横 最下階） 平日 9:00~17:00

※学部1,2年生や他キャンパスに通学する学生も提出先は本郷キャンパスです。

## 3 提出期限

**4月3日(金)17時**

※**必着厳守**。期限後の提出は一切受け付けません。

※やむを得ない事情で上記期日までの提出が困難な場合は、事前に担当課にご相談ください。

## 4 問合せ先

東京大学本部奨学厚生課民間奨学金担当 [syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)